

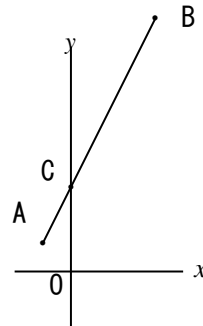
(問題先頭の丸文字は問題を解ける学年を示し各学年で学ぶ項目は全てその学年に含みます。)

★ (40点必須)、★★ (60点必須) ★★★ (75点必須)

②③ : (問題が G : 良い、A : 基本、D : 代表的、S : 新規性、H : 高水準、)

1 1 6 g 0 4 1 0 0 2 二等分二次方程式 難易度 3 2 0 0 4 年清風高校

右の図のように、2点A、Bを通る直線があり、この直線はy軸と点Cで交わっている。点Aの座標が $(-2, 2)$ 点Cの座標が $(0, 6)$ で、 $AC : CB = 1 : 3$ が成り立つ。このとき、次の問に答えよ。



- 1) ★★点Bの座標を求めよ。
- 2) ★★2点A、Bを通る直線の式を求めよ。
- 3) ★★ $\triangle OAB$ の面積を求めよ。
- 4) 3年生のみ解答可能問題

★★★ x軸に平行な直線をmとしy軸との交点を $P(0, t)$ とする。直線mが $\triangle OAB$ の面積を二等分するとき、tの値を求めよ。

問題の解き方と復習のポイント

2年生は 1) ~ 3) までを解いてください

1) Bの座標は1 : 3からx座標6、y座標 =  $6 + 4 + 4 + 4 = 18$   
(6、18)

3年生になれば相似比ですぐ求められる。

2) 傾きが2、切片が6だから

$$y = 2x + 6$$

3) 三角形の面積の底辺はy軸にとること

$\triangle OAB$ の面積は底辺をOCとしたとき

$$\triangle OAB = \triangle OAC + \triangle OBC$$

$$= 6 \times 2 \times \frac{1}{2} + 6 \times 6 \times \frac{1}{2} = 6 + 18 = 24$$

4) 右図参照 (正常には3年生以外は解くこと難しい)

一番オーソドックスな解き方

点Pを通過してx軸に平行な直線の式は  $y = t$  と

直線ABを通る式との交点を求める。交点をQ

直線OBを通る式との交点を求める。交点をR

$\triangle QRB$ の面積が12であれば良い。

$$y = 2x + 6、y = t \text{ の交点 } 2x + 6 = t \quad x = \frac{t - 6}{2}$$

$$y = 3x、y = t \text{ の交点 } 3x = t \quad x = \frac{t}{3}$$

$$\triangle QRB = \left( \frac{t}{3} - \frac{t - 6}{2} \right) (18 - t) \frac{1}{2} = 12 \text{ を解く}$$

$$(2t - 3t + 18) (18 - t) = 12 \times 12$$

$$(18 - t)^2 = 12^2$$

$$18 - t = \pm 12、t < 18 \text{ だから } t = 6$$

